



## ごあいさつ

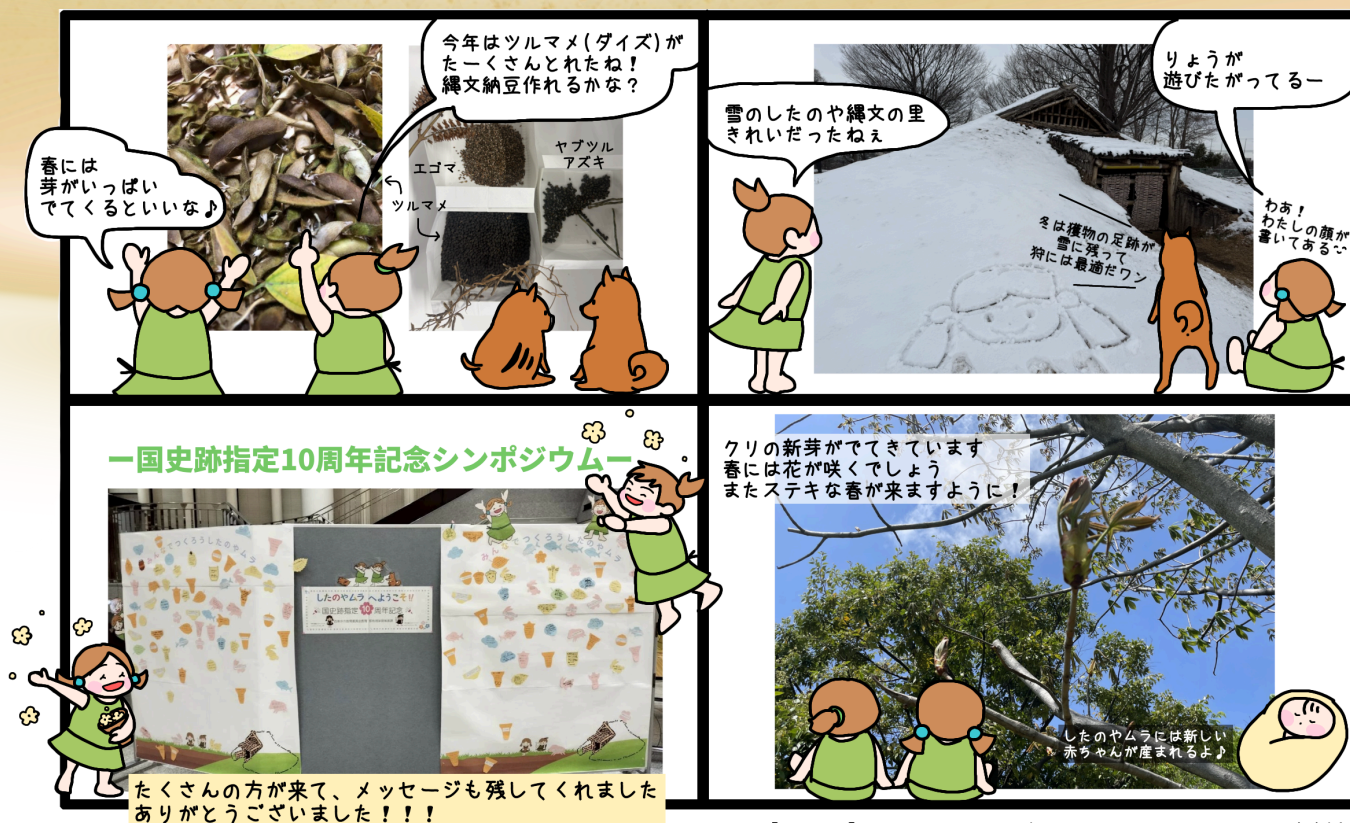
春らしい陽ざしを感じるこの頃、みなさま、お元気でお過ごしでしょうか。

「したのやムラだより 特別号」をお届けいたします。

今回は、昨年12月に開催した、「下野谷遺跡国史跡指定10周年記念シンポジウム」の様子を大特集します♪みなさまはご来場いただけましたか？当日は、多くの方々にご来場いただき、盛会のうちに終了することができました！

これからの10年に向けて、さらに愛される下野谷遺跡を目指し、「しーた」と「のーや」、そしてムラびと全員で力を合わせていきましょう！

それでは、「したのやムラだより」をお楽しみください。



秋からの楽しかった思い出

縄文時代には今と同じ四季が生まれました！

【なぞなぞ】ムラだよりにうりは何匹いるでしょうか？→こたえは裏表紙へ



令和7年12月21日（日）、タクトホームこもれびGRAFAREホールを会場に、下野谷遺跡国史跡指定10周年記念シンポジウム「したのや縄文の里をみらいにつなぐ」が開催されました。  
 史跡10年のあゆみを振り返りながら、これから下野谷遺跡をどのように育てていくかを考える一日で、256人の方が参加されました。会場に設置されたメッセージボードは、したのや愛♡満載のいろとりどりのカードで埋まり、「しーた」「のーや」も大喜びの一日となりました！  
 次の10年はどんな素敵なことが起こるでしょうか。それを作っていくのは、この便りを読んでいるみなさんです！

## なぜ今下野谷遺跡か。 パブリックアーケオロジーの現在

トップバッターを飾ったのは東京大学の松田陽氏！  
 下野谷遺跡がまちのシンボルとして、地域にとけこむために、遺跡をととして地域アイデンティティを確立する大切さをご講演いただきました。



## 梅之木遺跡の集落景観 —縄文時代の集落を考える—

第二弾は、友好都市・北杜市から下野谷遺跡と同じ縄文時代の国史跡梅之木遺跡の整備に携わった佐野隆氏。  
 発掘調査や古植生研究から縄文時代のムラの景観を復元する試みについてご講演いただきました。



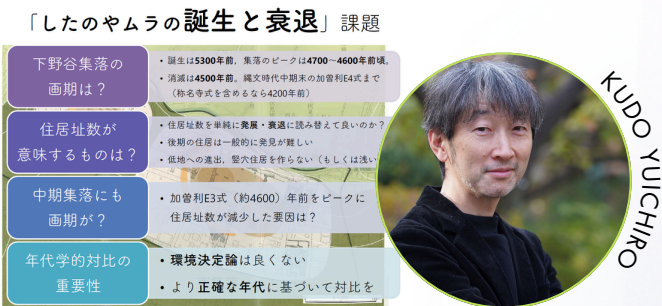
## 史跡下野谷遺跡の10年

長い間、下野谷遺跡に関わってきた亀田学芸員(市)からの趣旨説明では、10年間の感謝と未来につながる一步となる期待が語られました。  
 「ありがとう！これからもよろしく！」



## したのやムラの誕生と衰退

下野谷遺跡の本質的価値に迫る第一弾は、学習院女子大学の工藤雄一郎氏から、したのやムラがあった縄文時代中期の環境や社会について、自然科学の分野から切り込んだご講演をいただきました。



## したのやムラに魅せられた日々

ムラびとを代表し、「しーた」と「のーや」の生みの親の滝島俊氏、秋まつりでおなじみの「編布の会」の竹中美重子氏、竹山眞智子氏に、これまでのしたのやムラでの活動をお話いただきました。



## ここまでわかった！ したのやムラの姿

入澤学芸員(市)からの報告では、最新の研究成果から、したのやムラの「わかったこと」と未だ「わからないこと」が語られ、今後の進展に期待が寄せられました。



## したのや縄文体操

したのやサポーター第1号「コスポ！じょうもんず」によるパフォーマンスの一幕！



今回のムラびとは・・・

栗原 七海 さん

Shitanoya Villager Essay

ムラびとエッセイ



はじめまして、ムラびとの栗原七海と申します。  
 私は、大学時代に学芸員の亀田さんとお会ったことがきっかけで、ムラびとの活動に参加し始めました。  
 そこから気づけば早七年、秋まつりのスタッフや特別展の資料提供など、色々な形で下野谷遺跡に携わらせていただいております。  
 さて、今回のシンポジウムですが、まずは大きなトラブルなく無事に会を開催されたこと、とても嬉しく思います。  
 今回、私はパネルディスカッションで登壇させていただきましたが、事前に「今後の下野谷遺跡の活用における、ガイダンス施設の必要性」を意識して話そうと決めていました。

第19回「したのや縄文の里 秋まつり」にて石器の説明をする様子。  
 大学生の頃は、火おこしマスターとして、大活躍していました♪



亀田さんをはじめとする関係者やムラびとの尽力により、多くの方に、この遺跡の存在を広く知られるようになりました。そこで、ボランティアの育成や市民への解説など、「周知」の次のフェーズである「学び」の場として、遺跡の隣地にガイダンス施設が必要なのではないかと常々考えていました。  
 登壇者たちと事前の打ち合わせで、私の考えをお話したところ、他の方々に強く共感していただけたことが印象深く、ガイダンス施設の必要性を改めて実感しました。また、ディスカッション中にご覧いただいていたお客さま方から、たびたび拍手や共感のお声が上がっていたのが、とても嬉しかったです。  
 あらためまして、国史跡指定十周年、大変おめでとうございます。これからの十年も共に歩んでいきましょう！

## 下野谷PR大使

したのやムラのすぐそばにある市立東伏見小学校では、全学年で「したのや学習」を行っています。  
 今回は、5年生有志による調べ学習「下野谷PR大使」の発表をいただきました！



## パネルディスカッション

## したのや縄文の里をみらいにつなぐ

フィナーレには松田先生をファシリテーターに迎え、大学生・ムラびと・有識者等でパネルディスカッション「したのや縄文の里をみらいにつなぐ」を行いました！  
 多くのパネラーから「ガイダンス施設」をはじめとした下野谷遺跡の「周知」と「学び」を実現する拠点を望む声があがりました。  
 縄文からみらいへ、下野谷から世界へしたのやムラの輪を広げられるよう、ムラびとのみなさまも是非お声を聞かせてください。お待ちしております！



活動紹介はこちらから！





桜樹接種碑

国木田独歩  
の文学碑

名勝小金井

桜めぐり歴史散策

# 桜 と 石碑



講師

武蔵野大学  
ひろせ ひろゆき  
廣瀬 裕之教授

2026年 4月5日【日曜日】

集合場所 柳橋第二市民集会所  
(西東京市新町1丁目4-25)

解散場所 桜樹接種碑前  
(小金井市関野町1丁目3-4付近)

※歩きやすい服装でお越しください。  
※時間は現時点で未定となります。  
※事前の申し込みは不要です。  
※本イベントは予告なしで変更になる可能性があります。  
今後の情報は、下記公式HPで更新します。

満開の桜がつづく玉川上水緑道。  
静かに佇む石碑から、専門家と一緒に歴史をひも  
といてみませんか。  
田無村の歴史や国木田独歩がみた風景にふれ、  
春らんまんの名勝小金井桜を楽しみましょう。

— お知らせ —

今回の「下野谷遺跡国史跡指定10周年記念シンポジウム」特集はいかがでしたでしょうか。  
史跡指定10周年を記念して、皆さまにより深く下野谷遺跡を知ってもらえたなら幸いです。  
今年の10月に開催される「したのや縄文の里秋まつり」も、記念すべき第20回として開催する予定ですので、ぜひご参加ください！  
これからも、下野谷遺跡をよろしくお願いいたします。

したのやムラだより 特集号

発行：西東京市教育委員会 教育部 地域学習推進課  
文化財係

TEL：042-420-2832 FAX：042-420-2891  
Mail：gakusyuusuishin@city.nishitokyo.lg.jp

HP：



竪穴住居公開日：



したのやムラだよりでは、今後も下野谷遺跡の魅力や活動の成果について、定期的にご紹介します。お楽しみに！